



あさぎり町 農業委員会だより



くまもとグリーン農業

令和2年
12月発行

編集発行：あさぎり町農業委員会 あさぎり町免田東 1199 番地
☎ 0966-45-7225 <http://www.town.asagiri.lg.jp/>





農業委員を募集します



現在の農業委員は、令和3年4月12日をもって任期満了となります。前回から、公募によって町長が選任し議会の同意を得て任命することとなりました。

そこで、農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進を目指す農業委員を募集いたしますので、募集期間までに応募くださいますようお願いいたします。

- 募集期間** 令和3年1月14日から令和3年2月10日午後5時（当日消印可）
- 応募方法** 推薦・応募書類に必要事項を記入の上、あさぎり町農業委員会へ提出
- 募集人数** 26人（定数）
- 委員の任期** 令和3年4月13日から令和6年4月12日まで（3年間）
- 報酬等** 年額300,000円 ほかに費用弁償等あり
- 業務内容**
 - ・農地の権利移動（3条）、農地の転用（4条・5条）、農地の賃貸借（18条）等の許可および審議採決
 - ・農地の利用状況調査および意向調査、遊休農地対策（30条～32条）
 - ・賃借料情報の提供（52条）
 - ・あっせん等（13条）
 - ・農業経営の規模の拡大
 - ・農地中間管理機構との連携推進等
 - ・農地の保全
 - ・農業への新規参入促進

※応募書類は農業委員会事務局にあります。またはホームページにも掲載予定です。



熊本県内「農業委員会系統組織・認定農業者協議会組織」による「令和2年7月豪雨災害義援金」贈呈式



令和2年11月6日、役場町長室にて義援金贈呈式が行われました。これは、一般社団法人熊本県農業会議と熊本県認定農業者連絡会議が、県内の農業委員会関係者や認定農業者協議会会員等へ呼びかけ、義援金の募集を行い多くの人々からご協力いただいたものです。

あさぎり町には義援金総額3,555,346円のうち、367,692円が贈呈されました。

「町の農業復興のため、ぜひお役立てください」とのこと、尾鷹町長から「ありがとうございますと活用させていただきます」とお礼を述べられました。



写真左から

熊本県認定農業者連絡会議	会長	西原 禎二
一般社団法人熊本県農業会議	会長	森 日出輝
あさぎり町長		尾鷹 一範
あさぎり町農業委員会	会長	杉下 和治
あさぎり町認定農業者協議会	会長	桑原 利典

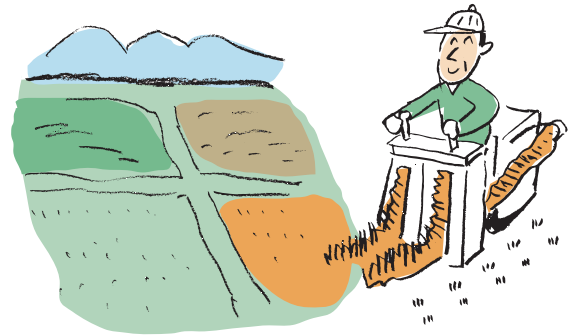
➤ 農業後継者育成支援事業を知っていますか？

農業後継者育成対策として新規就農者に対して支給することにより、農業後継者および担い手の確保、就農後の定着を図るため、補助事業を実施します。

① 対象者

補助の対象者は、次の要件を満たす新規就農者です。

1. 町内に住所を有し、申請時の年齢が50歳未満の者で、今後10年以上農業に従事し、農業で生計を立てる見込みがある者。
2. 農業生産を主とし、農業従事日数が年間250日、農業従事時間が年間2,000時間以上見込まれる者。
3. 申請時に親若しくは祖父母の農業に従事してから5年以内、または独立就農してから5年以内の者。
4. あさぎり町農業次世代人材投資資金交付要綱(平成25年あさぎり町告示第3号)に基づく農業次世代人材投資資金(経営開始型)の交付を受けていない者。



② 給付金額および給付期間

1. 1経営体につき年間75万円とします。
2. 給付金は半年分を単位として給付することを基本とします。
3. 給付期間は承認申請日から最長5年間、既に就農している者については、就農日から最長5年間とします。

問い合わせ 農林振興課 ☎ 45-7218

「口頭契約」ってなあに？ (ヤミ小作)



農業委員会を通さない農地の貸し借りを「口頭契約」と言います。

口頭契約で耕作をされていると起こりうる事例

貸主



- ・農地を返してほしい時に返してくれない
- ・(地域に住んでいない)子や孫に相続した場合、所有者が不明になる

両者

農地法および関係法令に該当せず、トラブルが起きた場合の救済の手立てがない

- ・いつ所有者から農地を返してといわれるか不安
- ・相続が発生したら誰から借りているかわからなくなる

借主



農業委員会を通した貸し借りをしましょう

あさぎり町で頑張っている 新規就農者紹介



武田 恵さん
(夫：真樹さん)

《地区》深田東(庄屋)
《就農した年月》2018年1月
《家族構成》義祖父母・義母・夫・子ども3人
《作っている作物》葉タバコ・稲・ジャンボインゲン
《経営面積》葉タバコ180a・稲：50a・ジャンボインゲン：0.5a
《今現在の取り組み》ジャンボインゲンを去年より少し増やして作っています。
《これからの目標・展望》少しずつ葉タバコやジャンボインゲンの面積を増やして頑張りたい。
《農業に対する気持ちを一言》今年は葉タバコが霜や水害の被害にあってしまい、たばこ生産者にとっては、苦しい年となってしまいましたが、気持ちを切り替えて、来年はもっと質の良いタバコを作りたいと思います。



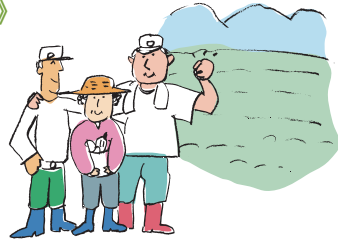
角部 昭年さん 恭子さん
(父：春義さん)

《地区》上西(清水)
《就農した年月》2018年4月
《家族構成》妻・子ども
《作っている作物》米・麦・大豆・野菜
《経営面積》950a
《今現在の取り組み》米、麦、大豆を中心にハウス、露地野菜の生産・販売などを行っている。ブーム・スプレイヤーの導入など機械化により、省力化、作業の効率化を進めています。
《これからの目標・展望》米、麦、大豆の品質を向上させるように栽培管理をしていきたい。おいしい野菜の生産、販売を通して地域に貢献し、多品目の野菜に挑戦して経営を安定、向上させたいです。
《農業に対する気持ちを一言》親に感謝し、地域の先輩方に認めてもらえる農家になれるように努力していきます。

平川 雄介 さん

(父：勇さん)

《地区》須恵(阿蘇)
《就農した年月》2017年4月
《家族構成》祖父母・父母
《作っている作物》葉タバコ・水稻・WCS
《経営面積》900 a
《これからの目標・展望》
農業技術を習得する。



宮原 誉季 さん

(父：範行さん)

《地区》岡原北(竹野)
《就農した年月》2019年7月
《家族構成》祖父母・父母
《作っている作物》菊・リンドウ・水稻・麦
《経営面積》菊 40a・リンドウ 5a・水稻 300a・
麦 370a
《これからの目標・展望》計画性をもって作業し、
作物の品質向上を目標とする。
《農業に対する気持ちを一言》様々な人と交流を
行い、たくさんの知識を身に付けて頑張りたい
です。



中村 純平 さん

(父：博隆さん)

《地区》免田東(築地)
《就農した年月》2018年9月
《家族構成》祖父母・父母・妹
《作っている作物》米・畜産
《経営面積》500 a
《今現在の取り組み》病気の早期発見・過ごしやすい
環境づくり
《これからの目標・展望》
自分が経営することを考えた農業をする。
《農業に対する気持ちを一言》
うまく頭と機械を使って楽しんでいきたいです。

活動報告

遊休農地への取り組み



あさぎり町農業委員会では、農地パトロールに積極的に取り組み、自ら耕作が困難な人には農地中間管理機構への貸し付けを促すと共に、農地の利用集積、担い手の育成にも力を入れている。小学生などの学童農園活動にも取り組み、地元農家と地域のために農業委員全員体制で活動しているが、耕作放棄地対策があさぎり町農業委員会の大きな課題だ。3,215 haの農地を農業委員で農地パトロールと意向調査を行っている。きめ細やかな現地調査を経て、各地域の中山間地組合や担い手、新規就農者との意見交換会を行い、地域の維持と農村環境を守るために、これからも町民と農業委員が情報を共有し、共に活動していきたいと思う。

上野 勇一郎

農業者年金の研修を受けて

10月総会終了後、熊本県農業会議より講師を派遣して頂き、農業者年金について詳しく学びました。

あさぎり町では、近年、若い世代を中心に農業者年金への理解が深まり、加入者が増えてきています。農業者年金のメリットは、何といても国民年金と違い「積立方式、確定拠出型」といって、掛け捨ての可能性がなく、儲けた年にはたくさん積み立ててもでき、厳しい年には下げるといった、掛け金を自分で決められることもできます。また、その全額が社会保険料控除となります。つまり、自分の将来の為の貯金を経費になることです。年金といえば若いうちからと思いがちですが、子育てを終え、経営に余裕ができた方など60歳未満ならいつでも加入することができます。

農業者年金について、詳しく聞きたい人は、お気軽にお近くの農業委員、または農業委員会事務局にお尋ね下さい。

田崎 洋一郎

女性農業者との意見交換会

11月27日に意見交換会を行いました。3回目となる今回は、女性農業者11名と農業委員18名で、ワークショップを行い、「家庭における経営参画」「作業環境」「農業者年金」「その他」の4テーマに沿って、一人ひとりが意見を出し合い、グループで発表をしました。今回、女性農業者から出された内容は、農業委員会として、町へ意見の提出を行うこととしています。



農業委員会

人・農地プラン 実質化実践研修会

11月6日、熊本市の火の国ハイツにて、熊本県「人・農地プラン実質化」実践研修会が開かれ、あさぎり町から7名の委員が参加しました。地域農業の未来設計図である人・農地プランを具体的に形作るために、どのように話し合いの仕方をすればよいのか、講師の澤畑先生の指導の下「ファシリテーションを活用したワークショップ形式」の運営方法を学びました。地域のことは地域の人たちが自分で意見を出していくことが大切ですが、意見を言いやすい環境やその整理、それを集約して方針を決めることなど、従来の座談会形式ではなかなかできないところがありました。それらを見直し、話し合いをしやすい環境づくりのノウハウを伝え、役立てていくと思います。



的射場 洋一

農地中間管理事業研修を受けて

11月総会終了後、農地中間管理事業の研修を受けました。皆さん一度は耳にされていると思いますが、農地中間管理事業とは、国からの要請により始まった事業で各都道府県に設置されています。熊本県は平成26年に「農地中間管理機構」として指定されています。ここ最近ラジオ・テレビCMでも流れている「農地バンク」がこのことです。主な内容として、離農後の農地、耕作の際の規模拡大、新規就農サポートなどを市町村、農業



委員会、JA、地域振興局と連携し、農地に関することの事務を執り行う法人です。今後、農地について相談をされることになりましたら、農地バンクについても詳しいことを聞かれてみてはどうでしょうか？

農地中間管理事業を活用した場合のメリットは左の表のとおりですので、ご確認ください。

最後に私個人の感想ですが、農地中間管理事業を活用すると、賃借料の支払いなどの手間が省け、農地の集約ができるなどメリットがたくさんあるので、もっと所有者、耕作者の生の声を聴いていただき、農地中間管理事業が発展していけたらと思います。

落合 武士

メリット

- ・ 賃借料（小作料）の支払いなど、熊本県農業公社が代行。（物納契約も可）
- ・ 未相続農地については、50%の同意印があれば契約可能。
- ・ 貸し出した農地は、契約期間満了後、戻ってくる。（更新可）合意があれば途中解約も可能。
- ・ 契約期間中に所有者が亡くなられても、契約期間満了まで貸し出し、耕作が可能。
- ・ 所有者は条件を満たせば、「経営転換協力金」の補助対象になる。（要相談）

ウォッチ!!



ミシマサイコ

(三島柴胡)とは?

- セリ科の多年草
- 本州～四国・九州の日当たりの良い山野に自生し、高さ30～50cmになります。花期は8月～10月で、小さな黄色の花を多数咲かせます。(高知、愛媛、熊本、群馬、静岡、宮崎、鹿児島、茨城などの県で栽培されています)
- 根は柴胡という「生薬」であり、日本漢方局に収録されています。解熱、鎮痛作用があり、大柴胡湯(ダイサイコトウ)、小柴胡湯(ショウサイコトウ)など多くの漢方包剤に配合されています。
- 和名は、静岡県三島地方の柴胡が生約の産地として優れていたことに由来しています。
- 薬草栽培に取り組むきっかけは、あさぎり町役場において平成19年10月企業誘致プロジェクトによる企業誘致活動を展開中、日本国内で薬草の減量を確保するための栽培拡大の動きをキャッチしました。
- 1年目に種子、2年目に種子と根を、収穫、調整して出荷します。
- (株)ツムラとの契約 生薬生産委託契約書を合同会社が締結します。毎年、栽培面積を協議しその分の種子をツムラから無償貸与します。生産された柴胡の品質が医薬品として基準を満たしていれば、全量を買取る契約です。(株)ツムラが指定した農薬のみを使用し、生産履歴の提出を義務付けてあります。
- 経営所得安定対策交付金(薬用作用10aあたり13,000円が交付されます。)
※水田での栽培の場合のみ



ミシマサイコの花



ミシマサイコの根

● 球磨人吉地域における薬草「三島柴胡」栽培面積・戸数

年度	面積 (ha)	戸数 (戸)
平成20年度	0.5	5
平成25年度	19.5	85
平成30年度	72.8	187
令和2年度	87.3	185
令和2年度(あさぎり町)	(47.7)	(82)

- 令和元年度販売額・平均反収
・販売額 4.45億円 ・平均反収 588千円

【問い合わせ先】

あさぎり薬草合同会社

☎ 45-6870

携帯 080-6407-7248

住所 あさぎり町深田東2090番地

※ 農作物トレンド

ズッキーニ

ウリ科カボチャ属の一年生の野菜

- キュウリのような外見ですが、カボチャの仲間です。旬は夏で果実と花が食材として用いられ、果実は油との相性も良く、キュウリ、ナスの代替えとしても使われます。
- 定植から収穫までが1～2か月と早く、ハウス施設を利用すれば長期に収穫も可能。日当たり、保水性、排水性の良い、風当たりの少ない圃場が向いています。
- あさぎり町内での栽培面積・収量
春栽培（2月～6月） ハウス～露地
134a 2.0t/10a（令和2年）
秋栽培（8月～12月） 露地～ハウス
40a 600kg～800kg（令和2年）



やまだわら（多収水稻品種）

- 食用米の一種ですが、収量が高く業務用や加工用向きの品種です。外食・中食産業向けや冷凍米飯用等業務用としての利用が期待されています。
- 特性
一般主食用品種に比べ倒状に強く、早植え多肥の栽培で750kg/10aの高収量も期待できます。ただし、登熟期が長いので遅植えには不向きです。
食味はコシヒカリよりも粘りが弱く感じますが、冷凍米飯などには向いています。
病気に対しては縞葉枯病にやや弱く、除草剤の種類によっては影響が出るものがあり、ウンカ等の害虫類もやや付きやすい傾向にありますが、適切な防除ができれば被害は減らせます。
- あさぎり町内では約10haの作付けがあります。





農業者年金加入者インタビュー



10月に長女が誕生しました

久保田 真路さん・歩さん

◆ 住所

須恵(覚井)

◆ 加入した年

真路さん H24.1月
歩さん H30.12月

◆ 経営形態

苺・きゅうり・水稻

◆ 加入したきっかけ

父親からの勧め

◆ 農業者年金にどのようなメリットを感じましたか？

青色申告に経費としてあげられるので、節税になること。

◆ 農業者年金未加入の方へお薦めの一言

国民年金だけでは不安…と思うなら、不安要素を少しでも取り除きたいですね。



農業者年金受給者インタビュー

兒玉 誠さん

◆ 住所

上南(下永里)

◆ 加入した年

昭和53年

◆ 経営形態

葉タバコ・水稻大麦・大豆・そば

◆ 農業者年金に加入して良かったと思うこと

子どもが小さい時は、農業者年金を掛ける時は大変だった。
今思えば、国民年金と農業者年金をもらえて助かっています。



◆ 農業者年金未加入の方へのお薦めの言葉

早めからの年金加入をお勧めします。

あなたの老後の備えは十分ですか？

老後生活の頼りは
公的年金

農 業 者 年 金 に加入しましょう!!

① 農業者の方なら広く加入できます

- 20歳から
60歳未満
- 国民年金
第1号
被保険者
- 年間
60日以上
農業従事



- ② 加入と脱退は任意(脱退一時金はなく、将来年金で受け取れます。)
- ③ 国庫補助を受けない通常加入と国庫補助を受ける政策支援加入があります。
- ④ 国民年金(基礎年金)の付加年金への加入が必要です。
(付加保険料月額400円)

メリット

- 1 積立方式・確定拠出型で少子高齢時代強い
- 2 保険料(月額2万円~6万7千円)は自由に選べ、いつでも変更可能
- 3 終身年金。80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金あり
- 4 社会保険料控除など税制面での優遇があり、節税になります
- 5 ※一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助あり

《保険料の国庫補助対象者と補助額》

区分	必要な要件	国庫補助額	
		35歳未満	35歳以上
1	認定農業者で青色申告者	10,000円(5割)	6,000円(3割)
2	認定新規就農者で青色申告者	10,000円(5割)	6,000円(3割)
3	区分1または2のものと家族経営協定を締結し経営に参画している配偶者または後継者	10,000円(5割)	6,000円(3割)
4	認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6,000円(3割)	4,000円(2割)
5	35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1の者となることを約束した後継者	6,000円(3割)	

令和2年度 加入状況

(11月20日現在)

通常加入 7名
政策支援加入 5名

農業者年金は、農業者のために作られた年金ですので、メリットがたくさんあります。

詳しい内容を聞かれない場合は、農業委員会またはお近くの農業委員にお尋ねください。

作ってみてみて! ☆農家クッキング☆



ティラミス

材料

- ☆インスタントコーヒー 小さじ1
- ☆お湯 大さじ1
- ☆エスプレッソコーヒー お好みで
- ☆ビスケット(マリーがおすすめ) 12枚
- ☆生クリーム 200ml
- ☆砂糖 大さじ4
- ☆マスカルポーネチーズ 200ml
- ☆ココアパウダー 少量

レシピ

- ① インスタントコーヒーとエスプレッソコーヒーをお湯で溶く。
- ② ビスケットを袋に入れて小さく砕く。
- ③ ②に①を入れ混ぜる。
- ④ 生クリームと砂糖を混ぜよく泡立てる。
- ⑤ ④にマスカルポーネチーズを混ぜ合わせる。
- ⑥ 容器にうすく③と⑤を層になるように入れる。
- ⑦ ココアパウダーをふりかける。

事務局より 食べた感想

舌触りがよく、クリーミーなチーズの味が最高!!
甘すぎず、とってもおいしいです! みなさん作ってみてくださいね!



レシピ提供 井手 久美子

全国農業 新聞



農業現場に役立つ旬の情報をお届けします! 購読してみませんか?

全国農業新聞は地域農業者の代表機関である農業委員会ネットワークが発行する週刊の農業総合専門誌です。

発行日 毎週 金曜日

購読料 1ヵ月 700円(送料 税込み)

◎購読申し込みは、農業委員会事務局まで

編集後記



冒頭にあたり、7月の豪雨、又長引くコロナ禍による影響で被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます。

いつもなら年末が近づくと時の流れの速さを憂うのだが、今年は何とも長い一年だったように感じる。夏には収束するだろうと思っていたコロナもまだ全世界で広がりを見せている。4月25日の遅霜も、早くから晴れた影響で農作物への被害が、予想以上に広がり、7月4日の豪雨は、河川流域の家屋や作物を呑み込んでしまった。9月に入り連日大型台風のニュースが報道され収穫を迎えた水稻の倒伏は覚悟していたが、倒伏被害は少なかつたものの病害虫被害には、多大な影響を与えている。10月に入り晴天が続き、豪雨で冠水した農地も収穫を終え現在来年へ向けての作業が始まっている。

広がりを見せる第3波コロナ禍の一日も早い終息と、来年はどうか災害のおきない年であって欲しい。私的なことだがコロナで飲酒が減ったせいで、今年の医療検診では肝機能の数値が良くなっているといわれた。マスクの着用・手洗い・うがいが、習慣づいたおかげで、インフルエンザの発生が極端に減ったとの報道もある。「人間万事塞翁が馬」一喜一憂することなく今与えられた生活を悔いることなく生きたいものだ。

林田 樫臣

農業振興対策班

班長 的射場 洋一

上野 勇一郎

林田 樫臣

宮原 久子

石山 孝史郎

田崎 洋一郎

井手 久美子

落合 武士